

Press Release

報道用資料

2005年9月27日

快適性と利便性の革新的な機能を持つ車が、米国消費者の人気を得る**2005年米国自動車商品性評価(APEAL)調査**

CS(顧客満足度)に関する調査・コンサルティングの国際的な専門機関である株式会社J.D. パワー アジア・パシフィック(本社:東京都港区、代表取締役社長:蓮見南海男、略称:J.D. パワー)は、2005年米国自動車商品性評価(Automotive Performance, Execution and Layout、略称APEAL)調査の結果を発表した。

当調査は、米国の新車所有者を対象に、新車購入90日後の車の性能、デザイン、装備、仕様などに関する商品性魅力度についてユーザー評価を調べるものである。10回目となった今年の調査では115,000人から回答を得た。評価の内容は、「エンジン/トランスミッション」、「乗り心地/ハンドリング」、「快適性/利便性」、「シート」、「内装/インパネ」、「空調関係」、「オーディオ」、「スタイリング/外装」の8つのカテゴリーで構成されている。

商品性魅力度が高い車は、販売店在庫日数が少ない傾向

APEAL調査開始以来の9年間、毎年、業界平均スコアが向上している。これは商品性魅力度が高い傾向のある新型車やフルモデルチェンジ車が継続して大量に市場投入されていることに起因している。昨年の調査で対象となった新型車とフルモデルチェンジ車の数は43車種だったが、今年はさらに増えて50車種以上となっている。新車購入者はこれまでどおりスタイリングや外装を最も重視しているが、「シート」や「快適性/利便性」といった車の内装に関わる機能の重要度がこの5年間で増している。

当調査の責任者であるJ.D. パワー・アンド・アソシエイツ(J.D. パワー アジア・パシフィックの米国本社)のエグゼクティブ・ディレクター、チャンス・パーカーは「新型車やフルモデルチェンジ車が次々と市場投入されるなか、メーカーにとって自社の新モデルに注目を集めることがより難しくなっている。モデルの差別化のためにはスタイリングが極めて重要であることに変わりはないが、画期的な収納オプションや運転が快適で便利になる機能を備えた車を消費者が好む傾向が強くなっている」と述べている。

また、商品性魅力度が非常に高いモデルは一般的に販売店における在庫日数が短いことが明らかになった。たとえば、ミッドサイズ・ピックアップの平均在庫日数は77日だが、同セグメントでランキング第1位になったホンダの新型車リッジラインでは24日となっている。新型車/フルモデルチェンジ車以外でも同様に、ミッドサイズSUVセグメントでトップの日産・ムラーノの場合、同セグメントの平均が72日であるのに対し47日である。

「商品性魅力度が高い車は、消費者呼び込みや在庫削減のための大掛かりなインセンティブ・プログラムをほとんど必要としない。そのためメーカーおよび販売店の利潤が高くなる傾向にある」(チャンス・パーカー)。

レクサスが4セグメントで1位獲得

セグメント別ランキングでは、レクサスが4つのセグメントでトップに立った。他に、シボレー、起亜、ホンダ、日産がそれぞれ2セグメントで第1位になっている。当調査のセグメント別ランキングで起亜が1位になったのは今回が初めてである。

新型車/フルモデルチェンジ車で各セグメントの第1位になったのは、ポンティアック・G6、トヨタ・アバロン、レクサス・GS300/GS430、フォード・マスタング、シボレー・コルベット、ホンダ・リッジライン、起亜・スポーテージ、レクサス・RX400h、ホンダ・オデッセイである。

一方、新型車/フルモデルチェンジ車以外で各セグメントの第1位になったのは、ミニ・クーパー、起亜・アマンティ、レクサス・IS300/IS300スポーツクロス、メルセデス・ベンツ・Cクラス、レクサス・LS 430、キャデラック・エスカレード・EXT、GMC・シエラHD、日産・ムラーノ、日産・アルマーダ、ランドローバー・レンジローバー、シボレー・エクスペレスである。

なお、J.D. パワーの米国の消費者向けのウェブサイト(コンシューマー・センター)で、各セグメントのトップとなった車種の詳細情報(各車種で最も人気のある色、平均支払い年率、購入者の属性等)を参照できる。

<http://www.jdpower.com/cc/apealbuyerprofiles>

<株式会社J.D. パワー アジア・パシフィックについて>

当社は米国J.D. パワー・アンド・アソシエイツの日本を含むアジア地域でのビジネスの拠点として1990年に設立された。自動車業界を始めコンピューター、通信関連、OA機器、サービス産業、金融など様々な業界において顧客満足に関する調査やコンサルティングを実施している。ISO9001 およびプライバシーマーク取得。会社概要や提供サービスなどの詳細は当社ウェブサイト www.jdpower.co.jp まで。

<J.D. パワー・アンド・アソシエイツについて>

ザ・マグロウヒル・カンパニーズの一部門である J.D. パワー・アンド・アソシエイツ(本社:米国カリフォルニア州ウエストレイク・ビレッジ)は、マーケティング・リサーチ、生産・販売予測、コンサルティング、教育・トレーニングおよび顧客満足度調査を実施している国際的な情報サービス企業である。数百万人の消費者からの回答をもとに品質や顧客満足度に関する調査を毎年行なっている。ISO9001 取得。

<ザ・マグロウヒル・カンパニーズについて>

1888年に設立されたザ・マグロウヒル・カンパニーズは、スタンダード&プアーズ、マグロウヒル・エデュケーション、ビジネスウィークなどを通じて金融サービス、教育、ビジネスに関する情報を提供している国際的な情報サービス企業である。世界40カ国に300カ所以上の拠点を有し、2004年の売上高は53億ドルにのぼる。詳細はウェブサイト www.mcgraw-hill.com まで。

<当調査に関するお問い合わせ先>

(株)J.D. パワー アジア・パシフィック

コーポレート・コミュニケーション・グループ 川野

住所: 東京都港区虎ノ門5-1-5 虎ノ門45MTビル(〒105-0001)

電話: 03-3459-1865

FAX: 03-3459-1810

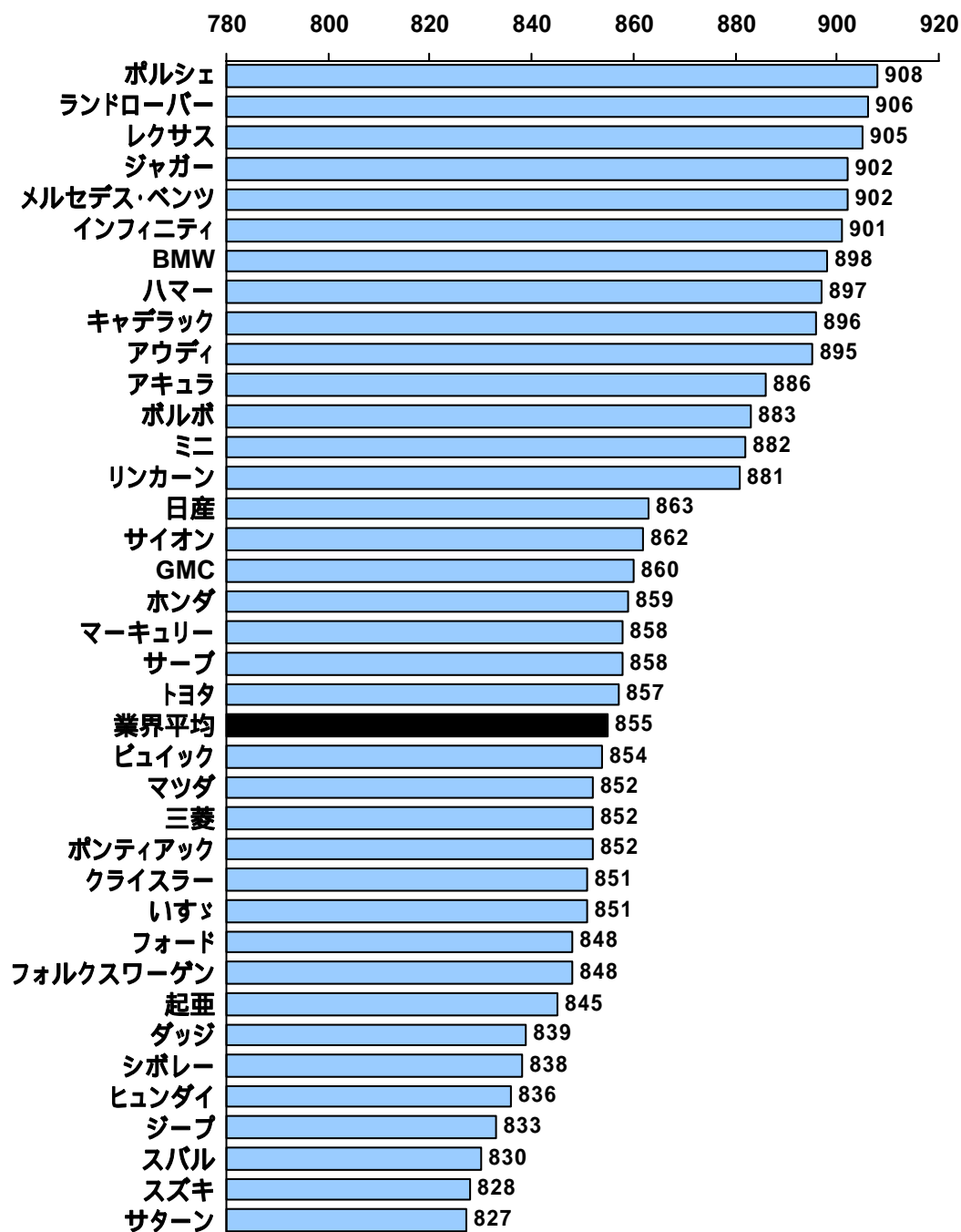
e-mail: mkawano@jdpower.co.jp

<ご注意>

本紙は報道用資料です。(株)J.D. パワー アジア・パシフィックの許可無く本資料に掲載されている情報および結果を広告または販促活動に転用することを禁止します。

J.D. パワー・アンド・アソシエイツ 2005年米国自動車商品性評価 (APEAL) 調査SM

ブランド別ランキング (1,000ポイント満点)



出典: J.D. パワー・アンド・アソシエイツ 2005年米国自動車商品性評価調査SM

本紙は報道用資料です。J.D. パワー アジア・パシフィックの許可無く、本資料に掲載されているデータを広告および販促活動に転用することを禁止します。

報道で本資料に使用されている図表およびグラフを引用する際には、必ず、調査レポート発行者および出典 (J.D. パワー・アンド・アソシエイツ 2005年米国自動車商品性評価調査SM) を明記して下さい。

J.D. パワー・アンド・アソシエツ

2005年米国自動車商品性評価 (APEAL) 調査SM

セグメント別ランキング トップ3モデル

乗用車セグメント

コンパクト¹

第1位: ミニ クーパー
トヨタ プリウス
マツダ 3

エントリー・ミッドサイズ

第1位: ポンティアック G6
フォルクスワーゲン ジェッタ (2005.5)
ポンティアック グランダム

プレミアム・ミッドサイズ

第1位: 起亜 アマンティ
日産 マキシマ
ダッジ マグナム

フルサイズ

第1位: トヨタ アバロン
フォード ファイブハンドレッド
マーキュリー モンテゴ

エントリー・ラグジュアリー

第1位: レクサス IS300/IS300 スポーツクロス(同率)
メルセデス・ベンツ Cクラス(同率)
クライスラー 300シリーズ(2006)

ミッド・ラグジュアリー

第1位: レクサス GS 300/GS 430 (2006)
インフィニティ Mシリーズ (2006)
メルセデス・ベンツ Eクラス (2006)

プレミアム・ラグジュアリー²

第1位: レクサス LS 430
ジャガー XJ
BMW 7シリーズ

スポーティー

第1位: フォード マスタング
ポンティアック GTO
サイオン tC

プレミアム・スポーツ

第1位: シボレー コルベット
ポルシェ ボクスター
ポルシェ 911

トラックセグメント

ミッドサイズ・ピックアップ

第1位: ホンダ リッジライン
シボレー SSR
日産 フロンティア

ライト・デューティー・フルサイズ・ピックアップ

第1位: キャデラック エスカレードEXT
ハマー H2 SUT
リンカーン マーク LT (2006)

ヘビー・デューティー・フルサイズ・ピックアップ

第1位: GMC シエラ HD
ダッジ ラムピックアップHD
フォード F-250/F-350 スーパーデューティ

エントリーSUV

第1位: 起亜 スポーテージ
日産 エクステラ
ポンティアック アズテック

ミッドサイズSUV

第1位: 日産 ムラーノ
三菱 エンデバー
日産 パスファインダー

フルサイズSUV

第1位: 日産 アルマーダ
フォード エクスカージョン
GMC ユーコン (合計)

エントリー・ラグジュアリーSUV

第1位: レクサス RX 400h (2006)
インフィニティ FXシリーズ
ランドローバー LR3

プレミアム・ラグジュアリー SUV

第1位: ランドローバー レンジローバー
キャデラック エスカレード/エスカレードESV
ハマー H2

ミッドサイズ・バン

第1位: ホンダ オデッセイ
日産 クエスト
トヨタ シエナ

フルサイズ・バン

第1位: シボレー エクスプレス
GMC サバナ
ダッジ スプリンター

第1位のモデルの詳細情報については、
www.jdpower.com/cc/apealbuyerprofiles
で確認できます。

¹「エントリー・コンパクト・カー」と「プレミアム・コンパクト・カー」の2セグメントから成る。

²「プレミアム・ラグジュアリー・カー」と「ラグジュアリー・スポーツ・カー」の2セグメントから成る。

出典: J.D. パワー・アンド・アソシエツ 2005年米国自動車商品性評価調査SM

本紙は報道用資料です。J.D. パワー アジア・パシフィックの許可無く、本資料に掲載されているデータを広告および販促活動に転用することを禁止します。

報道で本資料に使用されている図表およびグラフを引用する際には、必ず、調査レポート発行者および出典(J.D. パワー・アンド・アソシエツ 2005年米国自動車商品性評価調査SM)を明記して下さい。